

「不妊に悩む方への特定治療支援事業」のあり方に関する医療政策的研究

(日本産科婦人科学会 ART データベースを用いた医療経済学的分析)

に対するご協力をお願い

研究代表者 所属 秋田大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座
職名 教授 氏名 寺田 幸弘

このたび、日本産科婦人科学会データベース事業（生殖に関する諸登録）を用いた下記の医学系研究を、日本産科婦人科学会倫理委員会臨床研究審査小委員会の承認ならびに理事長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を診療を受けた施設までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 2012 年 1 月 1 日より 2016 年 12 月 31 日までの間に、ART 登録施設にて生殖補助医療を受けた方

2 研究課題名

承認番号 88 (2018-23)

研究課題名 「不妊に悩む方への特定治療支援事業のあり方」に関する医療政策的研究
(日本産科婦人科学会 ART データベースを用いた医療経済学的分析)

3 研究実施機関

研究責任者：秋田大学大学院医学系研究科産婦人科学講座 教授 寺田幸弘

共同研究者：東京大学大学院医学系研究科公衆衛生学講座 教授 小林廉毅

秋田大学大学院医学系研究科衛生学・公衆衛生学講座 准教授 前田恵理

4 本研究の意義、目的、方法

日本産科婦人科学会の登録施設で生殖補助医療を受けられた患者さんの治療情報は、今後の治療や研究に役立てるため、日本産科婦人科学会に報告されています。私どもは、このデータや各自自治体における助成実施状況の報告に基づき「不妊に悩む方への特定不妊治療支援事業」が治療の頻度や成績に与える影響を調査することを計画しております。

研究成果については、学会発表、論文、報告書、講演会、広報などの手段で、広くお知らせし

ます。公表されるのは全体としての集計・解析で、個人が特定されることはありません。

5 協力をお願いする内容

通常の治療の経過や結果（用いた治療方法、用いた卵子・胚の種類、採卵数、受精卵数など）は日本産科婦人科学会データベース事業（生殖に関する諸登録）に既に登録されており、今回の研究では、2012年1月から2016年12月まで治療分のデータ（施設を特定できるデータを除く）を二次利用させていただきます。今回の研究参加に伴って、追加で協力をお願いしたり費用がかかることはありません。

6 本研究の実施期間

西暦 2018 年 9 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

7 プライバシーの保護について

本研究で取り扱う患者さんの情報は個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものか一切わからない形で日本産科婦人科学会から提供され、使用します

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、情報の利用停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合は診療のために受診された施設へのご連絡をお願いいたします。

研究代表者 寺田 幸弘

秋田大学大学院医学系研究科産婦人科学講座・教授

TEL: 018-884-6083

FAX: 018-836-2608

Email: erimaeda@med.akita-u.ac.jp

日本産科婦人科学会事務局

TEL: 03-5524-6900

FAX: 03-5524-6911

Email: nissanfu@jsog.or.jp